

2016年6月30日

関係各位

プレスリリース 02

ゲスト・エキスパート決定／ワークショップ参加募集

「Design@Communities Award 2017」(以下D@C)は、参加者それぞれの領域を越境する学び合いと実践の場として、1年にわたりワークショップ／アワード／シンポジウムを開催します。

1/3

対象者は、生活、健康、地域、福祉、教育などの社会的課題に取り組み、デザインの思考方法・プロセス展開などに関心をもつ活動家、市民グループ、NPO、自治体職員、企業の方々、デザイナー、研究者などです。

現在、プログラムのキックオフとなるワークショップの参加者を募集しています。
助成賞金200万円を授与するアワードへの応募につながるサポートも受けられます。

D@C プログラムを構成するゲスト・エキスパートをお知らせします

(2016年6月30日現在)

主なゲスト・エキスパート

小泉秀樹 (こいずみひでき)

コラボラティブ・プランニング、まちづくり論、コミュニティ・デザイン／東京大学大学院都市工学専攻教授

Kari-Hans Kommonen (カリハンス コモネン)

Redesign of Society 社会の再設計／Aalto University, School of Arts, Design and Architecture, Media Lab, Helsinki, Finland

齋藤精一 (さいとう せいいち)

株式会社ライゾマティクス代表取締役

紫牟田伸子 (しむたのぶこ)

編集家、プロジェクトエディター、デザインプロデューサー

毛利嘉孝 (もうり よしたか)

社会学者、文化研究・メディア研究／東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科、音楽学部音楽環境創造科教授

プログラム・キュレーター

須永剛司 (すなが たけし)

Design@Communities コンソーシアム共同代表／東京藝術大学 美術学部 デザイン科教授

Andreas Schneider (アンドレアス シュナイダー)

Design@Communities コンソーシアム共同代表／IIDj 情報デザインアソシエイツ

ワークショップ参加募集

2/3

日時 2016年8月5/6/7日 (金/土/日) 9:00 - 18:00

場所 東京藝術大学 上野キャンパス

参加費 3日間 50,000円

- ◆◆ アワード応募費用 (10,000円)
 - ◆◆ アワードユニットで行われる「伴走ワークショップ」の参加
 - ◆◆ 来年実施する「シンポジウム」の登録費用 (5,000円)
- が含まれます。(交通費や宿泊費は含まれません)

応募締切日 2016年7月15日 (金)

応募 下記サイト内の応募フォームからお申し込みください。
www.design-at-communities.jp詳細 PDF http://design-at-communities.jp/D@C_Kick-Off-Workshop.pdf (200KB)

Facebook

プログラムの最新情報に加え、D@Cメンバーが厳選した「社会が抱える課題に対峙し、活力を創成するデザインプログラム」について国内外の事例を随時紹介しています。
こちらもぜひご覧下さい。

<https://www.facebook.com/DesignAtCommunitiesAward2017>

主催

Design@Communities コンソーシアム

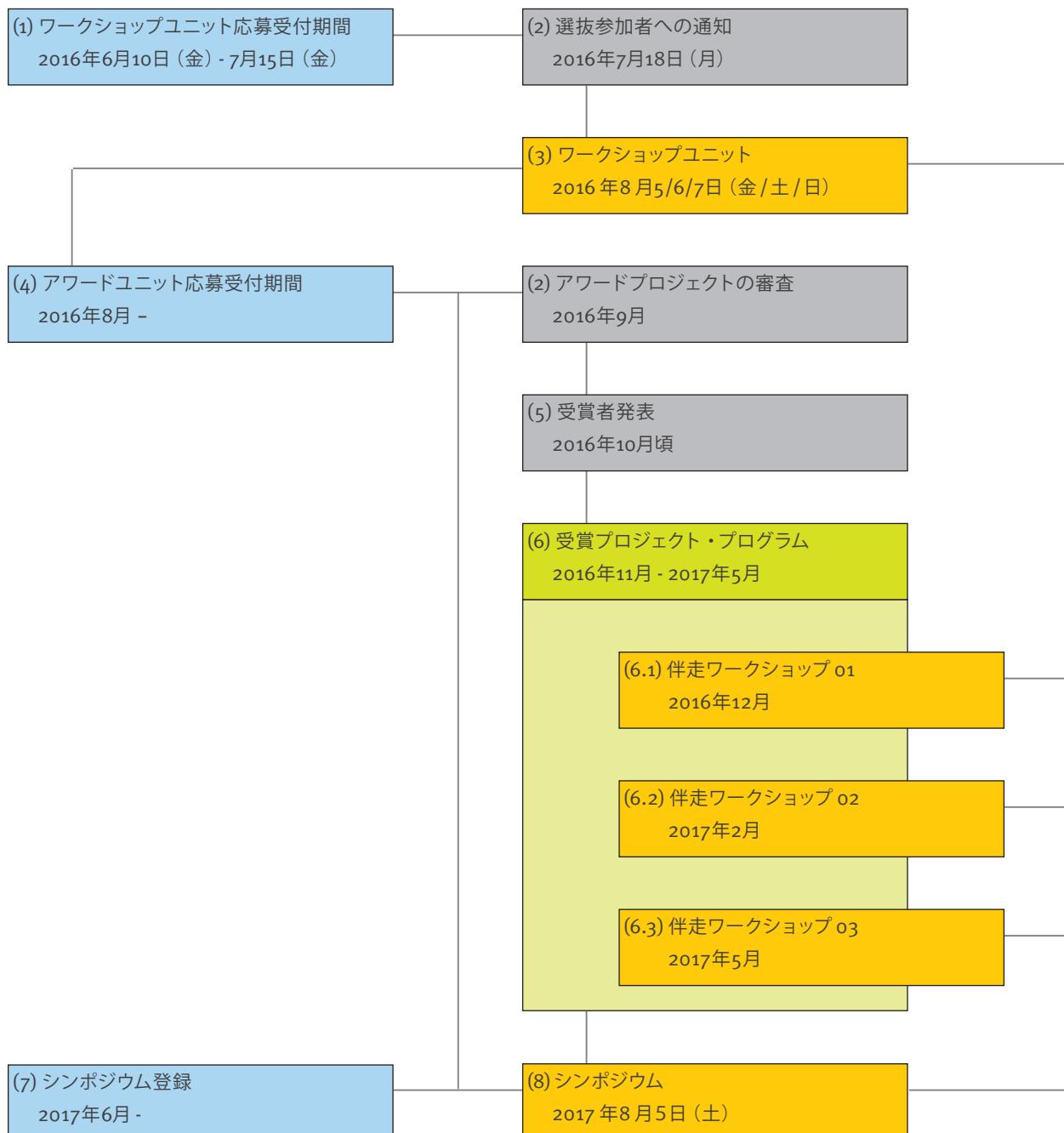
東京藝術大学美術学部デザイン科 (須永剛司) / 公益財団法人 日本デザイン振興会 (秋元淳) /
IIDj 情報デザインアソシエイツ (Andreas Schneider)

問い合わせ先

Design@Communities コンソーシアム 事務局
〒103-0012 中央区日本橋掘留町1-2-9
info@design-at-communities.jp

全体スケジュール（予定）

2016年6月30日



(3) ワークショップユニットに参加された方々は、アワードユニット / 伴走ワークショップ / シンポジウムにも無料で参加出来ます。

(4) アワードユニットに応募された方々は、シンポジウムにも無料で参加出来ます。

スケジュールは変更される場合があります